

他省庁との共催イベントへの取組について

香川県拠点、四国財務局、消費者庁が省庁を超えて連携し、国有財産の有効活用を図るため、イベントを開催。

○ 施策分類

その他（その他）

○ きっかけ・背景、課題の把握

地方創生2.0基本構想に基づき財務省・財務局の国公有財産の最適利用の観点から、地方における庁舎等の有効活用を検討。地域の賑わいづくりの観点から合同庁舎に隣接した市有地で毎月第3日曜日に開催される「さぬきマルシェ」に併せた開催を提案。農政局は、物販ができる農業者とのつながりがあることから、テーマに沿って広く声掛けを実施。

○ 取組の内容

一般消費者を対象に、国有財産広報（財務局）、エシカル消費や食品ロスに関する啓発活動（消費者庁）、農福連携に関する啓発、農福連携事業者による物販、ベジチェック®による野菜摂取レベルの測定（農政局）等をそれぞれ実施。香川県拠点内に企画チームを結成。他省庁との打合せにはチーム員で参加し、企画や課題解決に向けて提案した。農福連携事業者に声掛けをした結果、6事業者が参加することとなった。

○ 効果・成果、今後の方向性

他省庁と連携したイベントを開催することで、地方の庁舎等の有効活用を提案するきっかけとなった。来場者には、国の機関を身近に感じていただくことができた。また出店事業者からは今後とも継続してもらいたい等概ね好意的な意見を頂いた。定期的な開催に向け、財務局と協議しつつ、合同庁舎内の他の機関にも参加を呼びかけていく。



合同庁舎入ロスペースを使用
(キッチンカー、物販等)



当日の屋外出店の様子

体制図

